

地域コミュニティサポートセンターの強化について

[事業概要]

京都が誇る「地域力」を未来に引き継ぎ、地域住民が支え合い、安心して快適に暮らすことができる地域コミュニティの実現に向けて、地域コミュニティサポートセンターの機能を強化します。具体的には、自治会・町内会の組織運営等の課題の解決に向けて、まちづくりアドバイザーを地域コミュニティサポートセンターに配置し、区役所・支所等と連携し、直接現地に出向くなど、自治会・町内会を支援する取組をさらに強力に進めてまいります。

① 充実内容

自治会・町内会の取組を支援する地域コミュニティサポートセンターにまちづくりアドバイザー（非常勤嘱託員）を1名増員する。

② 強化する支援内容

- ・ 設立・運営相談
- ・ 加入促進事例の提供
- ・ 地域活動支援制度の活用支援
- ・ 民泊に係る自治会への支援 など

参考：＜地域コミュニティサポートセンターの相談状況＞

平成24年度のセンター開設以来、毎年約500件、累計約3,000件の相談を受け付けている。

主な相談内容

- ・ 役員のなり手不足への対応（高齢者がほとんどとなり、活動が難しくなっている）
- ・ （役員から）役の負担ができないという理由での退会者が多い
（個人から）退会したい
- ・ 若い世代の入会が少ない
（どのように働きかけたら、参加してもらえるか）
- ・ 広報紙を充実させたい（活動をどのように伝えていくか）